

<p>【イベント名】 第42回 APAN 会議 低侵襲外科</p>	<p>【概要】 タイ、バンコクのマヒドン大学シリラ病院Dr. Thawatchaiが座長を務め、MISセッションは滞りなく進化した。テーマは低侵襲手術の技術革新である。アメリカ、香港、タイなどの異なる国々からの手術例を共有することができ、接続した施設にとって満足のものがあった。技術面に関しては、セッション中、映像・音声ともにクリアであった。</p>
<p>【期日】2016.08.04</p>	
<p>【会場】 香港大学（香港）、カリフォルニア大学サンフランシスコ校 医療センター（アメリカ合衆国）、バレー病院（アメリカ合衆国）、セントルークス医療センター（フィリピン）、チュラロンコン大学（タイ）、バジラ病院（タイ）、ラジャビティ病院（タイ）、マヒドン大学シリラ病院（タイ）、ブリーラム病院（タイ）、ソクラー大学（タイ）</p>	

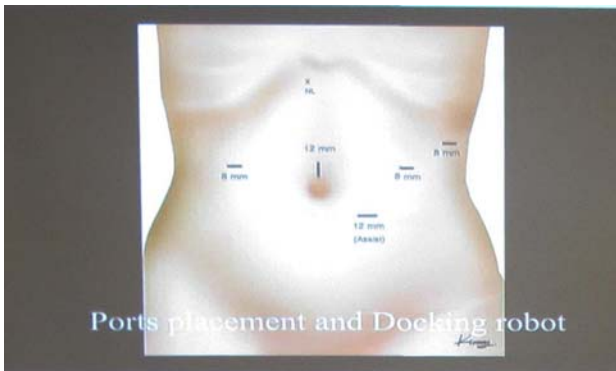


メイン会場にてモデレーターを務める九州大学病院のDr. 森山。

モニターに映し出される接続施設、座長はDr. Thawatchai。

撮影場所：香港大学

撮影場所：マヒドン大学シリラ病院



提示されたスライド。

メイン会場で参加する九州大学病院のDr. 清水（右）。

撮影場所：香港大学

撮影場所：香港大学



マヒドン大学シリラ病院での会場の様子。

香港大学で接続のサポートを行うエンジニアの様子。

撮影場所：マヒドン大学シリラ病院

撮影場所：香港大学